

菜の花はちみつ 新登場

加西

きょうから北条鉄道 車内販売など



播州織の夏服姿で「菜の花はちみつ」をPRする北条鉄道の女性社員=加西市役所

北条鉄道（加西市北条町北条）は1日から、加西の菜の花から採取された「菜の花はちみつ」の販売を始める。昨年から、アカシアなどを使用し商品化してきた5種類のはちみつが好評のため、さらに種類を増やした。

同鉄道は、はちみつを北条鉄道でPRする一方、運賃以外の収入を増やして経営改善を図りたい考え。これまで600本、計10万円を売り上げた。

菜の花はちみつは今年4月、加古川市内の養蜂業者が加西で採取。純度100%で風味が豊かという。50本限定で、1本（500g）3千円。女性社員2人が車内販売す

るほか、北条町駅や同鉄道ホームページなどでも販売する。

従来の5種類（1本1

300～2200円）の

うち「れんげ」「山桜」は販売中。「アカシア」「野ばら」「百花」は現

在入荷待ち。同鉄道によ

う。50本限定で、1本

790・42・0036

（藤村有希子）